資料　3

平成30年度　日高市のごみ処理状況について

1　ごみ処理量（ｔ未満は四捨五入）

①可燃ごみ	**14,711ｔ**	**（+0.39%・前年比）**
・家庭系	10,690ｔ	（△0.25%）
・事業系	4,021ｔ	（+2.13%）
②古紙・古布	**325ｔ**	**（+0.62%）**
・古紙	272ｔ	
・古布	53ｔ	
③ビン・カン	**466ｔ**	**（△1.89%）**
・ビン	331ｔ	
・カン	135ｔ	
④ペットボトル	**124ｔ**	**（△4.62%）**
⑤有害ごみ	**34ｔ**	**（+3.03%）**
・乾電池	15ｔ	
・電球、蛍光管	4ｔ	
・スプレー缶	14ｔ	
・使い捨てライター	1ｔ	
⑥粗大・金属ごみ	**413ｔ**	**（+6.44%）**

※集団資源回収　1,354ｔ（△5.18%）

※家庭系剪定枝チップ化事業（自治会、区単位で実施）・25団体実施・約97ｔ回収

2　平成30年度の取り組み

・ごみ出しの利便性向上を目的に実施。

①不要ふとん回収の定例化

・７回実施（６月試行・10月からは毎月１回実施）　延べ382件・1,547枚回収

②木製品受け入れ

・清掃センターへの直接持込みのみ（毎週水曜日9:00～12:00・受入数量41ｔ）

3　ごみ減量化の啓発

①キャッチフレーズ「１人１日10グラム」

・市民一人当たり１日10グラムの減量で、１年間約3.6ｋｇ（総額で840万円）の減量となります。

②職員による啓発活動

・可燃ごみ収集日の朝に、環境課職員が市内ごみ集積所を訪問し、可燃ごみ減量のお願いと集積所利用のマナーアップキャンペーンを実施しました。（合計104か所）

③その他、ミニ出前講座、広報ひだか、市ホームページでのＰＲ活動など